

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）

先駆的事業分（タイプ I：上乘せ交付金）の交付決定した事業

国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（H26.12.27 閣議決定）における政策五原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）の視点から、他地方自治体の参考となる先駆性を基準として、（国の選定する有識者が）評価を行い、選定されるものであり、H27年11月10日に決定した。

＜福島県＞ 198,678千円

（しごと）

- ①「起業の連鎖」創出事業 事業費 18,270千円
 - 首都圏等からリーダー的起業家を誘致・育成
 - リーダー的起業家を核に、地域の人材や県外からの人材による企業の活性化を図る。
 （ひとのながれ）
- ②ふくしまから発信するコンテンツ推進事業 事業費 140,591千円
 - ふくしまの「魅力」や「今」を伝えるアニメーション（ソフトコンテンツ）を作成
 - 本県に縁のあるキャラクターを活用した AR（拡張現実）スタンプラリーを実施
 - 交流人口の増加や、クリエイターの人材育成につなげる。
- ③「いいね！地方の暮らしフェア」開催事業 事業費 6,413千円
 - 地方居住を推進するためのイベントを開催
 - 「日本創生のための将来世代応援知事同盟」（宮城、福島、長野、三重、滋賀、鳥取、岡山、広島、山口、徳島、高知、宮崎）が 12 県合同で開催し、効果的に移住者の増加を図る。
- ④福島県版 DMO 導入調査事業 事業費 16,076千円
 - ふくしまならではの DMO の導入に向けた基礎調査及び閃絡の策定
 （まちづくり）
- ⑤健康長寿ふくしま推進事業 事業費 17,328千円
 - 市町村の健康づくり事業と連動した「ふくしま健民パスポート」の発行によるインセンティブ（ポイントなど）を付与した仕組みづくり
 - 検診の受診や保健事業の参加を促進

＜市町村＞

- 13市町村、15事業、総事業費 280,443千円が交付決定
（他に 10月までに戦略を策定した 17市町村で 136,820千円が交付決定）